

情報公開用文書 (単施設研究用)

西暦 2023 年 12 月 17 日 作成

(第 1 版)

研究課題名	単球サイズ分布幅(MDW)の基礎的および臨床的有用性の検討
研究の対象	2023 年 1 月 1 日～2023 年 7 月 31 日に採血をされた方
研究の目的	敗血症(なんらかの感染症が全身に広がってしまった病態)を疑った場合、血液培養検査を行いますが、この検査は結果が出るまでに数日を要します。今回研究を行う単球サイズ分布幅(以下 MDW)は白血球と同時に報告が可能です。単球は体内に侵入した微生物を貪食し、免疫応答を活性化する役割を持っており、その際、細胞の大きさが大きくなります。海外では敗血症の予測マーカーとして既に利用されていますが、日本ではほとんど利用されていません。当院では、2023 年に購入した機器で MDW が計測可能になったため、健常人を対象とした基準値の算出、およびその臨床的有用性について研究を行います。
研究の方法	過去の検査データから、該当する検査項目の結果を集計し、基準値の算出、および敗血症であった場合とそうでなかった場合に、検査結果にどれほどの差があるかを検討します。
研究の期間	研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2025 年 03 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【試料】 受診時に採血された検査データをそのまま用います。 【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・年齢、性別 ・血液検査データ、血液培養検査データ ・臨床診断
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との試料・情報の授受はありません。
個人情報の管理	検体・情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報は一切使用しません。
試料・情報の管理 について 責任を有する者	研究責任者：横浜南共済病院 臨床検査科 佐藤 真由美
利益相反	本研究において、利益相反はありません。 利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含むものです。
研究組織	【研究機関と研究責任者】 横浜南共済病院 臨床検査科 (研究責任者) 佐藤 真由美

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記の連絡先まで電話または F A X でお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方に

ご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院

電話 045-782-2101 (代表) (平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで)

FAX 045-701-9159 内線 8323

連絡先対応者 (研究責任者)

臨床検査科 役職 技師長 責任者名 佐藤 真由美

* お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。

以上

西暦 2024 年 1 月 25 日 承認